

◆◆ 一年の振り返りと今後の課題 ◆◆

緑園連合自治会会長 八谷 道紀

” 防災体制の整備”

緑園のみなさん、昨年の5月に緑園連合自治会の会長を引継いで早1年が経過しました。最初の一年はとにかく判らないことも多く、見よう見まね、あるいは前年踏襲により、安全運転に徹してきました。幸い天候にも恵まれ、夏祭りや運動会など大きな連合行事においては事故やトラブルもなく、つつがなく開催できました。



四季の径

一年経ち、その振り返りと翌年度の計画をまとめる定時総会の準備に入った途端、4月中旬に震度7の地震が2回続けて熊本を襲いました。従来の本震、余震という概念も変えなければならない、新しいタイプの震災に見舞われ、防災体制の重要性を改めて認識させられました。

横浜の内陸丘陵地であるこの街には西小学校、東小学校の二つの防災拠点・避難所が指定されており、万が一震災が起これば住宅に火災や、破壊、傾斜などの被害を受けて避難が必要になった場合には、地元の自治会、町内会の役員が中心となるも、被害にあった方たちでその避難場所の運営をしていかなければなりません。

このような状況下で5月26日に総会を開催し、今後の課題をいくつか提示させていただきました。
<各自治会の役割> 災害に対応するために、ご近所どうしが普段からコミュニケーションを通じつながりを深め、自助、共助の部分で、お互いに助け合う土壌を養成しておくこと。

<会館の整備計画> 集会所としての自治会館、クラブハウスの補修、改善計画、そのために必要な予算の積み上げと承認ルールなどの明文化など。

<特に高齢化対応として街のバリアフリー化> 会館のみならず街全体を、高齢者や障がい者が移動して、活動しやすい状態に変貌させるべく開発することが急務。

このように、重要な喫緊の課題に取り組んでいくためには、RCA と社会福祉協議会という地域内の組織と連携を図っていくことが重要です。

◆◆ 平成28年度 緑園連合自治会総会が開催されました ◆◆

5月21日(土)、第11回緑園連合自治会総会がサン・ステージ西の街ホールにて開催されました。新旧役員、各種団体関係者及び各自治会から選出された代議員らが一堂に集まり、昨年度の事業報告・会計報告及び本年度の役員・事業・予算につき審議が行われ、すべての議案について、代議員の賛成多数により可決・承認されました。

実施日	行事名	区分	会場
08月06日(土)	緑園夏祭り大会	主催	緑園東小学校
09月19日(祝)	緑園敬老祝賀会	主催	緑園地域交流センター
10月02日(日)	緑園連合運動会	主催	緑園東小学校
10月30日(日)	緑園社会福祉ふれあいまつり	後援	緑園西小学校
12月11日(日)	緑園一斉清掃	共催	緑園地区全域
12月20日(火)	特別パトロール	主催	緑園地区全域
01月07日(土)	緑園地区新年祝賀会	主催	緑園地域交流センター

総会議案

- 第1号議案：平成27年度 事業報告
- 第2号議案：平成27年度 会計決算報告
及び監査報告
- 第3号議案：平成28年度 役員選出
- 第4号議案：平成28年度 事業計画案
- 第5号議案：平成28年度 予算案



司会の伊藤総務部長



八谷会長の挨拶



議長・書記の山口氏・長澤氏



会場の様子

◆◆ 緑園連合自治会町内会役員等の永年在職者表彰 ◆◆

21日(土)、緑園連合総会に先立ち、緑園連合自治会町内会役員等の永年在職者表彰が行われました。緑園地区の表彰者は以下の6名の方で、下村直泉区長(代理の荒川義則副区長)より地域功労者一人ひとりに表彰状が渡されました。

1	阪口知弘 (緑園二丁目自治会)
2	松本紀靖 (緑園二丁目自治会)
3	岡本けい子 (緑園二丁目自治会)
4	堀口澄枝 (緑園二丁目自治会)
5	見瀬賢悟 (緑園七丁目自治会)
6	稲葉清孝 (緑園七丁目自治会)



受賞された功労者

荒川副区長

◆◆ 連合自治会総会詳細 ◆◆

平成 28 年度予算

費目	27年度予算	27年度実績	28年度予算	備考 (単位:千円)
収入の部				
1 前年度繰越金①	3,180,842	3,180,842	3,128,892	
2 会費②	4,256,100	4,256,100	4,249,800	別表1 会員数4,722×900円
夏祭り、運動会負担金	800,000	400,000	800,000	夏祭り: 会員数比例、運動会: 等分
地域活動推進費	973,930	973,930	972,740	会員数4,722で算出
3 補助金				
各種補助金	390,000	494,000	390,000	別表2
各種活動補助金	85,000	86,000	85,000	目赤・共同募金
小計③	1,448,930	1,553,930	1,447,740	
4 その他④	1,300,000	1,356,711	1,400,000	利息、ご祝儀、敬老会負担金など
収入計	10,985,872	10,747,583	11,026,432	①+②+③+④
支出の部				
1 事務費				
会議費	50,000	40,128	50,000	
事務費	420,000	423,853	430,000	
自治会館運営費	500,000	500,000	500,000	
その他	0	0	0	
小計①	970,000	963,981	980,000	
2 業費				
環境事業費	260,000	260,000	260,000	環境事業推進員80、ごみ減量化180
安全安心事業費	160,000	160,000	160,000	交通安全協会100、 交通安全母の会50、家庭防災員10
社会教育事業費	1,100,000	1,020,000	1,090,000	社300、ス100、青40、居80、消40 女100、老80、活性300、バス50
レクリエーション費	1,700,000	1,359,207	1,700,000	夏祭り1200、運動会500(+補助100)
福利厚生事業費	1,030,000	1,075,645	1,080,000	敬老会900、保健30、民生・児童150
文化事業費	50,000	0	50,000	
対外分担費	507,935	508,185	510,000	別表4
小計②	4,807,935	4,383,037	4,850,000	
助成金対象経費	5,777,935	5,347,018	5,830,000	①+②
3 補助事業				
緑うるおい活動	40,000	29,992	40,000	年末一斉清掃
安全安心活動	215,000	200,000	218,000	防犯パトロール200、防犯活動18
連合主催事業	100,000	100,000	100,000	運動会補助100(助成金対象分)
小計③	355,000	329,992	358,000	
4 その他				
会館修繕積立金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
渉外費	260,000	282,101	280,000	慶弔費を含む
懇親会費	50,000	93,129	60,000	
新年祝賀会	370,000	374,096	370,000	
慶弔費	0	0	0	渉外費で支出
予備費	200,000	192,355	200,000	
小計④	1,880,000	1,941,681	1,910,000	
5 支出計	8,012,935	7,618,691	8,098,000	①+②+③+④
6 次年度繰越金⑤	2,972,937	3,128,892	2,928,432	
支出合計	10,985,872	10,747,583	11,026,432	①+②+③+④+⑤

平成 28 年度役員

区分	役職	氏名	所属団体	主担当活動
執行役員	会長	八谷 道紀	四丁目西自治会会長	連合自治会運営全般
	副会長	成田 俊人	七丁目自治会会長	
	副会長	井上 喜芳	スポーツ推進委員代表	
会計監事	会計監事	葉山 恒夫	一丁目自治会副会長	会計監査担当
	会計監事	杉山 昌樹	二丁目自治会会長	会計監査担当
会計	会計	加藤 栄司	三丁目自治会副会長	会計事務担当
	会計	鈴木 和夫	四丁目東自治会会長	会計事務担当
総務部	部長(全般)	伊藤 正男	六丁目自治会会長	事務全般
	副部長(会議)	清水 国雄	六丁目自治会	年次総会
	同上	山中 一彦	四丁目東自治会	新年祝賀会
	副部長(広報)	田谷 善宏	三丁目自治会	広報誌発行
	同上	畑 浩太	三丁目自治会	広報誌発行
	副部長(行事)	川口 美江子	女性団体協議会(緑園女性部代表)	
防犯・防災部	部長	田村 守雄	五丁目自治会	防犯・防災全般
		横川 満	防犯パトロール協議会代表	防犯パトロール(青/白)
		石井 義昭	交通安全協会緑園支部	行事毎の交通整理
		工藤 真里子	交通安全母の会連合担当	特別パトロール(年末)
		吉田 雅彦	家庭防災委員代表	
福祉・厚生部	部長	菅野 英夫	緑園地区社会福祉協議会代表	ふれあい祭り
		牛見 とも子	民生児童委員協議会代表	敬老祝賀会
		岡本 けい子	保健活動推進員代表	
		後藤 登美雄	緑園地区シニアクラブ連合会会長	
生活・環境部	部長	清水 三男	環境事業推進員代表	緑園一斉清掃
		松崎 勝	消費生活推進員代表	
		長谷川 幹夫	緑園地区活性化委員会委員長	
社会・教育部	部長	井上 喜芳	スポーツ推進委員代表	夏祭り大会
		水戸 正広	青少年指導委員代表	緑園連合運動会
		八谷 道紀	緑園スポーツ文化クラブ会長	
		石田 和雄	緑園小中一貫校設置の会長	
施設管理部	部長	添田 新治	二丁目自治会協力委員	会館運営委員会会長
		葉山 恒夫	一丁目自治会副会長	会館運営全般

◆◆ 熊本地震発生から3か月经過 ◆◆

最大震度7を観測した熊本地震発生から3か月经過しました。一連の地震での死者は49人、関連死が10人で、計59人の尊い命が失われました。また、依然として行方不明の方が1名おられるなど大きな災害となりました。住む家を失い、避難所や自家用車などに身を寄せておられる方々はおよそ4,600おられ、不自由な生活を余儀なくされています。折しも、梅雨前線に伴う集中豪雨に見舞われ、厳しい状況が続いています。産業への影響も深刻で、水田や野菜生産地が亀裂の発生や水源の破壊により、田植えや蒔き付けができないなど、大きな影響を受けています。

緑園地区には熊本県や大分県出身者が大勢おられ、ご親族の方が被災された方もおられます。被災された方々には、1日も早く日常生活に復帰できることをお祈り申し上げます。

<義援金の受付> 緑園地区では、日本赤十字社を通じて、緑園地区社会福祉協議会が窓口となって、義援金の受付を継続しています。

◆◆ 泉区まちづくりみらい塾開講予定 ◆◆

平成28年度泉区まちづくりみらい塾(三者協働運営：泉区まちづくりみらい塾、泉区区政推進課、認定NPO法人市民セクターよこはま)は、第5期を迎え、8月27日(土)の開講式に向け、準備が進められています。当塾の目的は、まちづくりを実践的に学ぶ！ネットワークをつくる！すなわち、連合自治会町内会、各自治会町内会、地区経営委員会、NPO、学校、地域ボランティアなどで活動する地域づくりの活動者が、さまざまな地域の課題を協力しあいながら解決する力を身につけます。また、受講生同士の共同作業や、塾卒業生との交流の機会を設け、実践者のネットワークにつなげます。

当塾は、平成24年度に開校し、昨年度までの入塾生は延べ107名にのぼります。その内、緑園地区からは14名の方々が学ばれています。皆さんは、現在、連合自治会や各自治会の役員、民生・児童委員、活性化委員会の部会長などのさまざまな分野で活躍されています。受講された方からは「泉区のことを知ることができた、多くの仲間ができた、区長の講義が勉強になった、内容が充実している」などの声が聞かれています。習得されたスキルなどが、活動の幅を広げ、緑園のまちづくりの担い手として、益々ご活躍されることが期待されています。

◆◆ 各自治会の行事報告 ◆◆

緑園二丁目

4月3日(日)、緑園二丁目自治会主催「春の宴」・お花見会が、緑園東田谷公園にて開催されました。当日は、あいにくの小雨模様の中での行事となりましたが、早朝より、役員の皆さんが会場設営に取り組み、11時にスタート。助六寿司、おでん、甘酒のサービスの他、ビール、ジュース類も提供されました。

会の後半には、中学生以下の子どもを対象としたビンゴゲームも計画され、一喜一憂の音が響きわたっていました。(取材担当:長谷川)



満開の桜



満開の桜



会場風景

緑園三丁目

6月12日(日)、「緑園3丁目歩く会」が実施されました。当日は、参加者41名が二俣川駅に集合し、緑園都市駅を目指していざ出発。二俣川二丁目公園で、眼下を通る新幹線を眺めた後、切割神明社に到着しました。同社は、大銀杏で有名な当地の鎮守様です。空高くそびえる樹を見上げ、神社に参拝。

ひとしきり歩いた後、こども自然公園に到着。初夏の風がそよぎ、小鳥のさえずりが聞こえる遊歩道を進むと、教育水田で田植えをしている光景が見られました。

行程6.5km、2時間半のコースを歩き、到着地の緑園都市駅でシウマイ弁当とお茶をいただいて解散しました。健康づくりと親睦の深まった有意義な「歩く会」でした。(取材担当:田谷)



二俣川駅に集合



切割神明社



こども自然公園

緑園七丁目

5月29日(日)、緑園七丁目自治会主催「子供会新入生歓迎行事と七丁目祭り」が10時から開催されました。好天に恵まれた風香る新緑の公園には、おいしい焼き鳥の煙が漂う中、会長の挨拶で開幕。子供達は待ち切れず、輪投げ、綿あめ、チョコレート・ファウンデーション等を集まり、楽しんでいました。大人達は、焼き鳥、フランクフルト、おにぎりを食べ、ビール等を飲み、あちらこちらに親睦の輪が広がり、ご近所づきあいの絆ができていました。(寄稿:山口俊一氏)



大勢の子ども達



焼き鳥隊の皆さん

◆◆ 緑園子ども見守りプロジェクト花の贈呈式開催 ◆◆

緑園地区活性化委員会・緑園子ども見守りプロジェクト部会(小島博部会長)では、平成28年度における活動の重点を、これまでの「子ども達が花を植えて贈呈する取り組み」から「子ども達に花を育ててもらい贈呈する取り組み」に変更することにし、実施してきました。

春季の贈呈式は、緑園東小学校では7月4日(月)に、同西小学校では7月11日(月)に開催し、両校の3年生から大切に育てた花苗が地域の代表に贈呈されました。贈呈された花苗は、全員によって書かれたメッセージカードとともに、地域の協力者により配布されました。

贈呈式には、多くの来賓に臨席いただきました。また、東小学校の式の記事が2日後の神奈川新聞横浜版に掲載されました。

項目	内容		備考
対象児童	緑園東小学校・同西小学校3年生全員		(従来通り)
見守り協力者	鉢の数: 184個		(従来通り)
泉区よりの補助	補助金を得ての事業: 今年度が最終年度		
花苗業者の協力	泉区内の花苗生産農家の指導を仰ぎ、花芽苗と土入りポットの購入		(新規)
花の種類	アングロニア、ペンタス、ポーチュラカの3種		(新規)
植え付け行事	東小: 4月26日	西小: 4月27日	(新規)
贈呈式	東小: 7月04日	西小: 7月11日	
協力自治会町内会	緑園8自治会、名瀬第四、たかの台、エステアベニュー、新橋上、新橋堂山、岡津町西部		(従来通り)
協力・臨席いただいた行政等	神奈川県警察本部、泉警察署 横浜市建築局、同教育委員会、泉区区政推進課 神奈川新聞社 両校PTA、保護者		



育てられた花苗



これから袋詰めです



贈呈式の様子



完成形です

◆◆ クリーン&グリーンアクション大きく前進 ◆◆

緑園地区活性化委員会・緑の園の継承部会(横川満部会長)が推進している周回道路(通称:バス道路)中心の植え込みの除草・手入れ活動では、一丁目、二丁目につき先ごろ三丁目もハマロードサポーターとしての認定を受け、取り組みが始まっています。5月のサツキの開花時期にはフェリス女学院大学から、東田谷公園入口交差点、二丁目、三丁目へと続く周回道路が、緑園の新しい名所としてクローズアップされてきています。このほど3自治会のサポーター26名が集い、情報交換・懇親会が開催されました。自己紹介等、随所で意気込みが語られていました。



一丁目付近



二丁目付近



三丁目付近



情報交換・懇親会

編集後記

Vol.25 は、連自治会総会等について特集しました。次号は10月15日発行予定です。秋の行事を中心に特集する予定です。首都圏では水不足も懸念されています。暑い夏が続きますが、皆さま体調を崩されぬよう、お気をください。

【編集委員】伊藤正男、長谷川幹夫、田谷善宏、畑 浩太